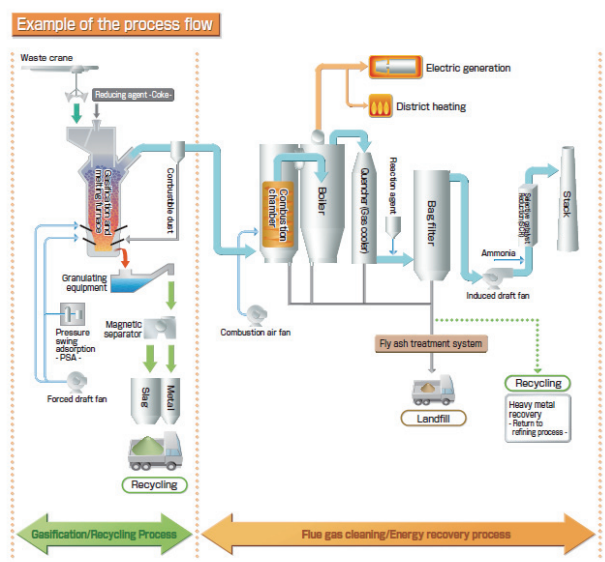


技術情報シート

1. 技術の名称	廃棄物のガス化溶融システム(シャフト炉式ガス化溶融炉)
2. 技術の内容	廃棄物を、ガス化・高温溶融一体型のシャフト炉で乾燥・ガス化し、灰分を溶融して資源化する技術。
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】生活ごみなど多様な廃棄物をガス化、溶融処理し、資源化するもの。 【技術の特長】 ① 高品質な溶融物の全量資源化により、最終処分量の極小化を実現 ② 多様な廃棄物に対応可能(事前処理不要)。 ③ 熱回収エネルギーの活用(高効率発電) ④ 万全な環境性能(ダイオキシン等) ⑤ 30年以上の実機稼働実績に裏付けられた確立されたガス化技術 技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格  【実績】1979年に最初の実機プラントが稼働して以降、40件の受注実績あり:内35件(韓国での2件を含む)が建設済み、5件が建設中(2011年11月時点)。1ライン当り能力 最小規模40t/d ~最大規模300t/d (1プラント当り実績最大トータル能力720t/d)。 【価格又はその問い合わせ先】新日鉄住金エンジニアリング株式会社 環境ソリューション事業部 海外営業室 河合 登 Tel (direct) : +81-3-6665-2812 E-mail : kawai.noboru@eng.nssmc.com
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、有害廃棄物処理
②対象廃棄物	紙・段ボール、廃プラスチック、ペットボトル、ガラス瓶、スチール缶、アルミ缶、発泡スチロール、食品・生ごみ、建設廃棄物、家電製品、廃タイヤ、医療系廃棄物、その他
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、廃棄物処理サービス、技術提携・供与、コンサルティング
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	日本及び諸外国

6. 検索キーワード	ガス化、MSW(都市ごみ)、マテリアルリサイクル、溶融
7. 問合せ先窓口・担当者	新日鉄住金エンジニアリング株式会社 環境ソリューション事業部 海外営業室 河合 登 Tel (direct) : +81-3-6665-2812 E-mail : kawai.noboru@eng.nssmc.com